



パーソナルシステム/55™

IBM 5575-H02 印刷装置
設置・操作ガイド

電波障害自主規制について

この装置は、第二種情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で、住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。

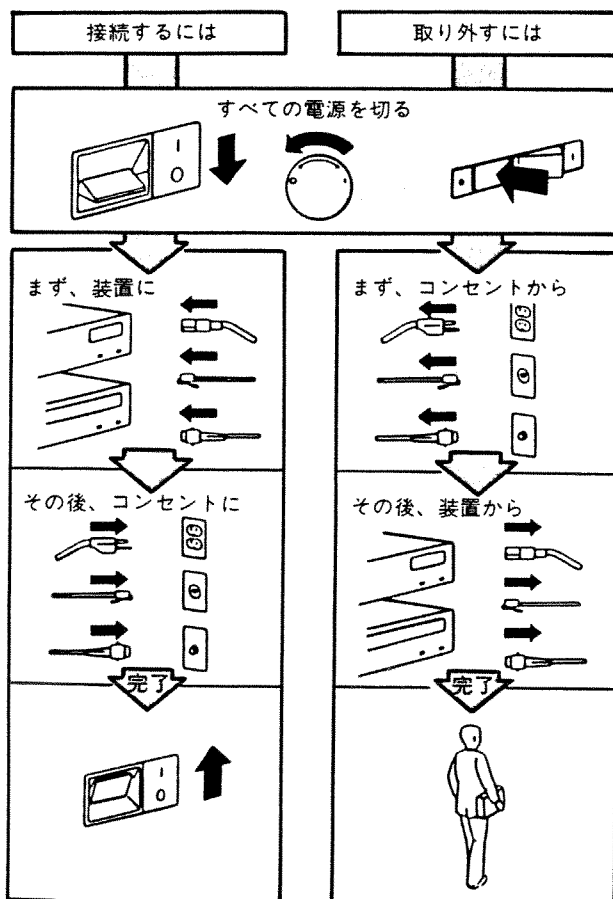
しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因になることがあります。

本書に従って正しい取り扱いをしてください。

指定ケーブルを使用しない場合は、VCCI基準の限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

電氣的保安

電源コード、電話線、通信ケーブルからの電流は身体に危険を及ぼします。設置、移動あるいは本製品のカバーを開けたり装置を接続するときには、下記の手順でケーブルの接続・取り外しを行なってください。



第1版 1991年2月

このマニュアルは、製品の改良その他により適宜改訂されます。

パーソナルシステム/55は、IBM Corp.（米国）の商標です。

© Copyright International Business Machines Corporation 1991

はじめに

本書は、IBM 5575 印刷装置のモデル H02、自動給紙機構 (ASF)、および連続用紙送り機構の設置と操作について記述したもので、主に導入担当者、操作員、ソフトウェア開発担当者を対象としています。

なお、本書では以降 IBM 5575 印刷装置を単にプリンターと呼びます。

本書の構成

「第1章 IBM 5575 印刷装置の概要」では、プリンターの機能の概要や仕様、および消耗品について説明しています。

「第2章 設置手順」では、自動給紙機構 (ASF) および連続用紙送り機構の設置手順と、プリンターをシステム・ユニットに接続するまでの設置手順を説明しています。

「第3章 操作手順」では、プリンターの機能および操作の手順について説明しています。また、オプションの機能や用紙に関する情報についても記述しています。

「第4章 プリンターの診断」では、プリンターが正常に動かない場合や操作上の障害が発生した場合の原因と対策について記述しています。

「付録A. 用紙の仕様」では、印刷の範囲および用紙の設計に関する注意について記述しています。

「付録B. 初期設定操作と罫線調整」では、初期設定機能の操作、および罫線調整の方法について記述しています。

「付録C. 自己診断機能」では、プリンター内蔵のテスト機能が記述されています。

「付録D. 制御コード」では、プリンターの制御に必要な制御コードについて説明しています。

「付録E. SBCS 制御コードと SBCS モードの初期設定」では、SBCS (Single Byte Character Set) モード時に使用できる制御コード、および初期設定について記述しています。

関連資料

IBM パーソナルシステム/55TM モデル 5530/5535/5540/5545/5550/5560/5570/5580 の設置と操作については、以下のマニュアルを参照してください。

IBM マルチステーション 5530 システム操作ガイド, N:GA18-2658

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5535 操作ガイド, N:GA18-2797

IBM マルチステーション 5540 システム操作ガイド, N:GA18-2325

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5540 操作ガイド, N:GA18-2800

IBM パーソナルシステム/55 モデル5540-T 据え付けの手引き, N:GA18-7179

IBM パーソナルシステム/55 モデル5540-T クイック・リファレンス, N:GA18-7180

IBM パーソナルシステム/55 モデル5545-T 据え付けの手引き, N:GA18-7161

IBM パーソナルシステム/55 モデル5545-T クイック・リファレンス, N:GA18-7162

IBM マルチステーション 5550 システム操作ガイド, N:GA18-2511

IBM マルチステーション 5550 システム操作ガイド (M/Pモデル), N:GA18-2727

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5550-S/T 設置手順シート, N:GA18-2898

IBM パーソナルシステム/55 モデル5550-S/T クイック・リファレンス, N:GA18-2897

IBM パーソナルシステム/55 モデル5551-V 据え付けの手引き, N:GA18-7024

IBM パーソナルシステム/55 モデル5551-V クイック・リファレンス, N:GA18-7002

IBM マルチステーション 5560 システム操作ガイド, N:GA18-2395

IBM パーソナルシステム/55 モデル5561-W 据え付けの手引き, N:GA18-7187

IBM パーソナルシステム/55 モデル5561-W クイック・リファレンス, N:GA18-7188

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5570-S/T 設置手順シート, N:GA18-2744

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5570-S/T/V クイック・リファレンス,
N:GA18-2742

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5570-V 据え付けの手引, N:GA18-7025

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5580-Y クイック・リファレンス, N:GA18-7186

IBM パーソナルシステム/55 モデル 5580-Y 据え付けの手引, N:GA18-7185

パーソナルシステム/55は、IBM Corp. (米国) の商標です。

IBM 5295-002 日本語ワークステーション、および、IBM 5578 日本語ワークステーションの設置と操作については、それぞれ以下のマニュアルを参照してください。

IBM 5295-002 日本語ワークステーション ユーザーズ・ガイド, N:SC18-2127

IBM 5295-002 日本語ワークステーション 操作ガイド, N:GA18-2596

IBM 5578 日本語ワークステーション 操作ガイド, N:GA18-2399

IBM 5578 日本語ワークステーション ユーザーズ・ガイド, N:GA18-2090

IBM 3472-J 日本語ワークステーション、および、IBM 3477-J 日本語ワークステーションの設置と操作については、それぞれ以下のマニュアルを参照してください。

IBM 3472-J 日本語ワークステーション 導入の手引き, N:GA18-7005

IBM 3472-J 日本語ワークステーション ユーザーズ・ガイド, N:GA18-7006

IBM 3477-J 日本語ワークステーション 導入の手引き, N:GA18-7007

IBM 3477-J 日本語ワークステーション ユーザーズ・ガイド, N:GA18-7008

IBM パーソナルシステム/2、RISC/6000、BS/150、および、FIS90については、それぞれのリファレンス・マニュアルを参照してください。

目次

第1章 IBM 5575 印刷装置の概要	1-1
1.1 IBM 5575 印刷装置の仕様	1-3
1.2 消耗品	1-5
第2章 設置手順	2-1
2.1 装置・部品の確認	2-3
2.2 プラテン・ノブのセット	2-5
2.3 インク・リボン・カートリッジのセット	2-6
2.4 電源コードの接続	2-9
2.5 単票手差しガイドの設置と用紙のセット	2-10
2.6 自動給紙機構の設置と用紙のセット	2-13
2.7 連続用紙送り機構の設置と用紙のセット	2-21
2.8 印字テスト	2-33
2.9 システム・ユニットへの接続	2-36
第3章 操作手順	3-1
3.1 電源スイッチと操作パネル	3-1
3.2 プリンター本体各部の名称と機能	3-9
3.3 自動給紙機構各部の名称と機能	3-11
3.4 連続用紙送り機構各部の名称と機能	3-13
3.5 用紙のセットと位置合わせ	3-14
3.5.1 単票手差しガイドによる単票のセットと位置合わせ	3-15
3.5.2 内蔵トラクターによる連続用紙のセットと位置合わせ	3-19
3.5.3 自動給紙機構使用時の単票のセットと位置合わせ	3-24
3.5.4 自動給紙機構使用時の手差しによる単票のセットと位置合わせ	3-30
3.5.5 自動給紙機構使用時の連続用紙のセットと位置合わせ	3-33
3.5.6 内蔵トラクターと連続用紙送り機構による連続用紙のセット (プッシュ/プル・フィード)	3-38
3.5.7 連続用紙送り機構による連続用紙のセット (ボトム・フィード) と位置合わせ	3-46
3.6 ミシン目と切り取り位置の調整	3-51
3.7 用紙厚調整の仕方	3-53
3.8 用紙モードの切り替え	3-54
3.8.1 単票から連続用紙への切り替え	3-55
3.8.2 連続用紙から単票への切り替え	3-57
3.8.3 自動給紙機構使用時の単票から連続用紙への切り替え	3-60
3.8.4 自動給紙機構使用時の連続用紙から単票への切り替え	3-62
3.9 印刷の開始と停止	3-64

- 3.10 用紙づまり 3-66
 - 3.10.1 単票手差しガイド使用時の用紙づまり 3-67
 - 3.10.2 自動給紙機構使用時の用紙づまり 3-74
 - 3.10.3 連続用紙送り機構使用時の連続用紙づまり 3-80
- 3.11 インク・リボン・カートリッジの交換 3-84

第4章 プリンターの診断 4-1

- 4.1 プリンター診断手順 4-1
- 4.2 症状と対策 4-2

付録A. 用紙の仕様 A-1

- A.1 用紙規格 A-1
- A.2 印刷の範囲 A-6

付録B. 初期設定操作と罫線調整 B-1

- B.1 初期設定 B-2
- B.2 罫線調整 B-10

付録C. 自己診断機能 C-1

- C.1 初期診断テスト C-1
- C.2 作動時異常検出機能 C-1
- C.3 印字テスト機能 C-2
- C.4 16進印字機能 C-4

付録D. 制御コード D-1

- D.1 制御コード一覧 D-1
- D.2 制御コードの概要 D-3
- D.3 制御コード D-5
- D.4 データ・ストリーム作成上の考慮点 D-25
- D.5 文字セット D-36

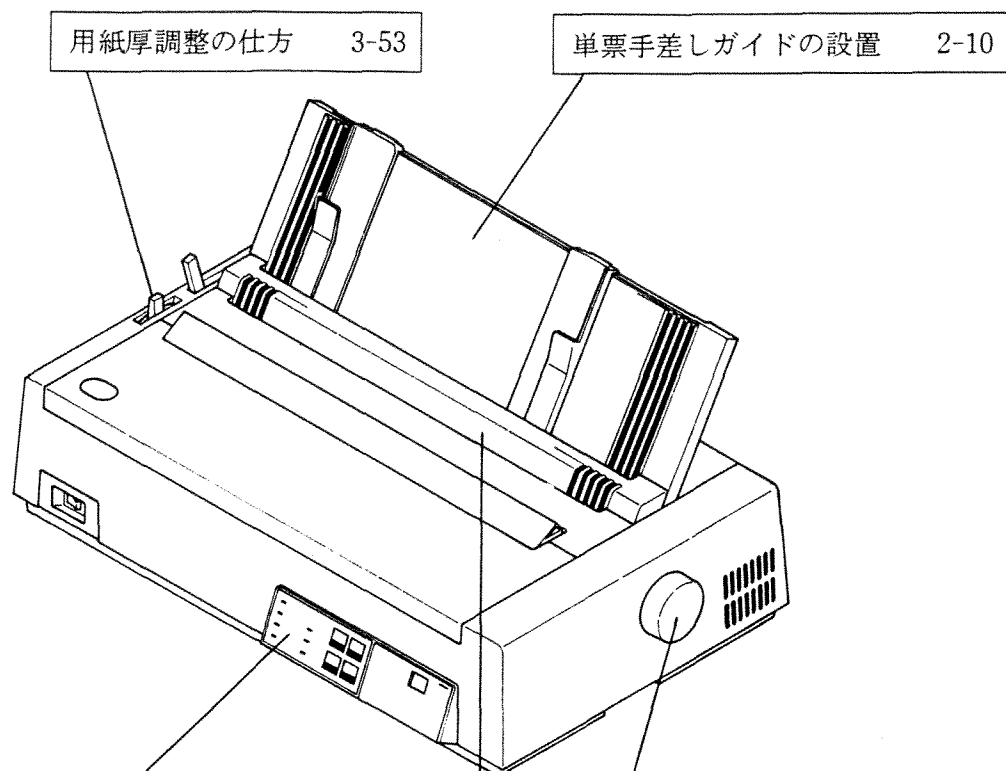
付録E. SBCS 制御コードと SBCS モードの初期設定 E-1

- E.1 SBCS 制御コード E-1
- E.2 SBCS モードの初期設定 E-6

イラスト目次

プリンター本体（標準）

各部の名称 3-9



操作パネル上のスイッチ 3-2
操作パネル上のランプ 3-7
初期設定機能 B-2
罫線調整 B-10
印字テスト 2-33

プラテン・ノブのセット 2-5

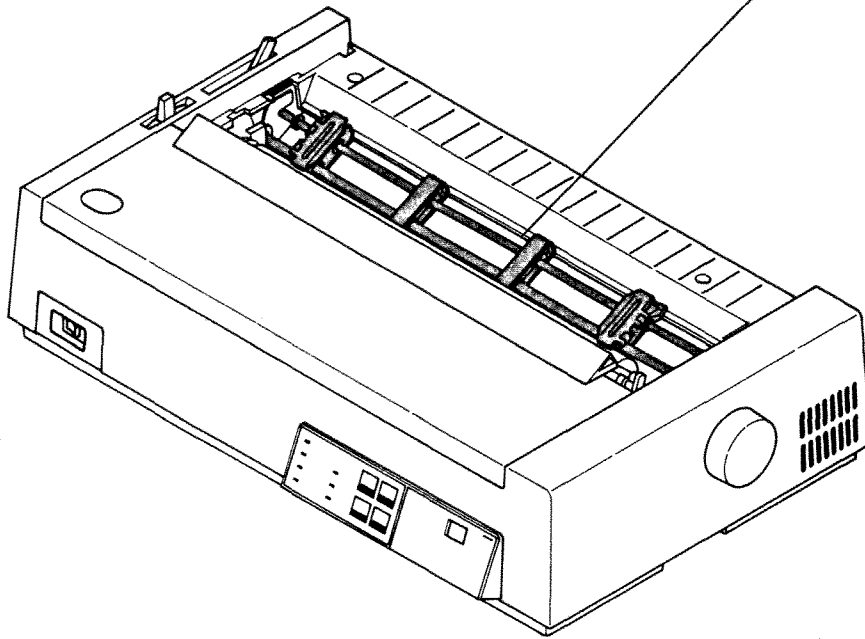
単票のセット 3-15
単票から連続用紙への切り替え 3-55
単票づまり 3-67

インク・リボン・カートリッジのセット 2-6
インク・リボン・カートリッジの交換 3-84

電源コードの接続 2-9
システム・ユニットへの接続 2-36

内蔵トラクター（標準）

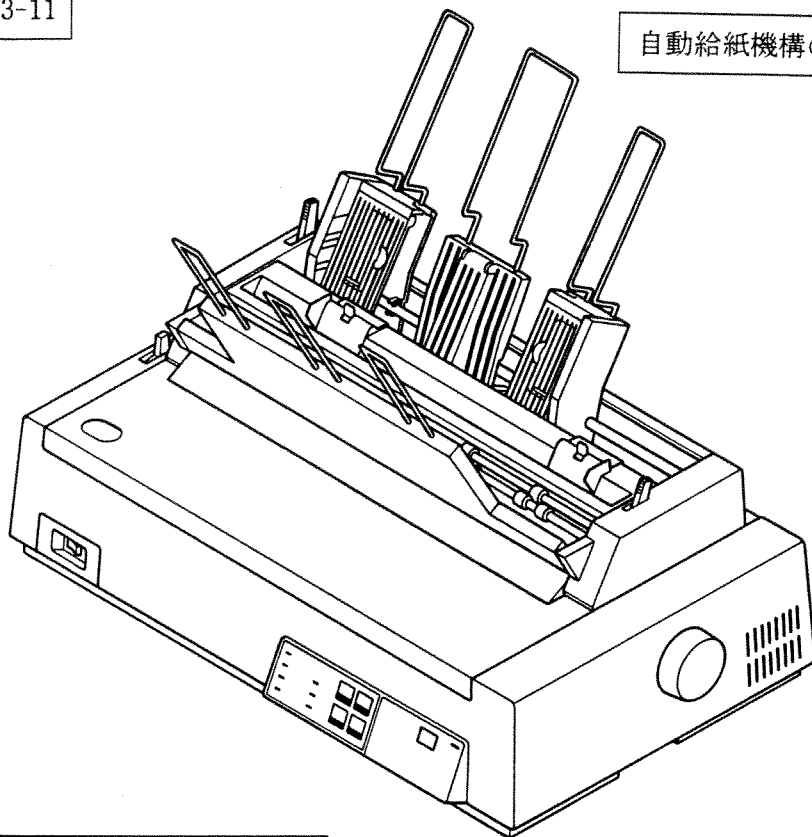
連続用紙のセット	3-19
ミシン目と切り取り位置の調整	3-51
連続用紙から単票への切り替え	3-57
連続用紙づまり	3-71



プリンター本体＋自動給紙機構（オプション）

各部の名称 3-11

自動給紙機構の設置 2-13



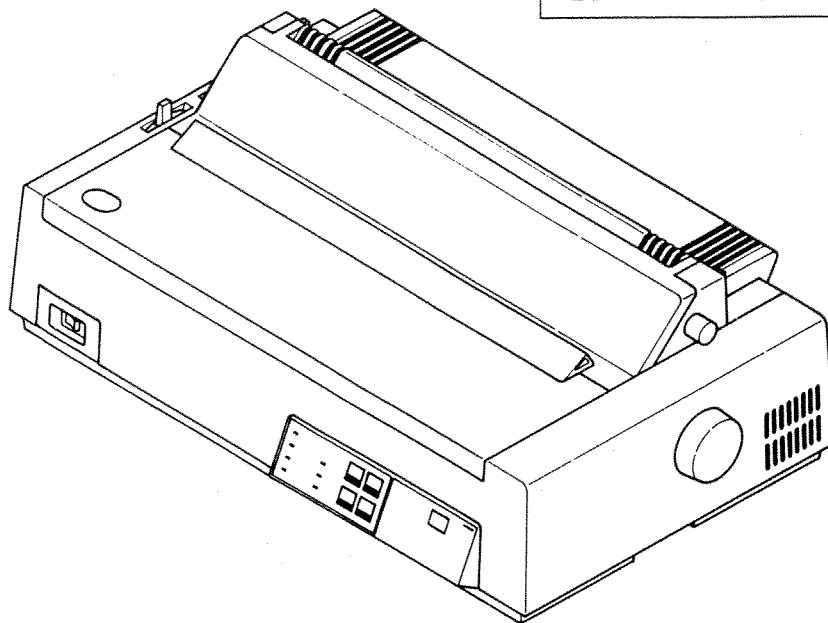
用紙のセット 3-24
手差しによる用紙のセット 3-30
単票から連続用紙への切り替え 3-60
単票づまり 3-74

連続用紙のセット 3-33
連続用紙から単票への切り替え 3-62
連続用紙づまり 3-77

プリンター本体+連続用紙送り機構（オプション）

各部の名称 3-13

連続用紙送り機構の設置 2-21



プッシュ/プル・フィードによる連続用紙のセット 3-38

ボトム・フィードによる連続用紙のセット 3-46

連続用紙づまり 3-80

第1章 IBM 5575 印刷装置の概要

IBM 5575印刷装置はIBM パーソナルシステム/55モデル5530/5535/5540/5545/5550/5560/5570/5580、IBM 5295-002 日本語ワークステーション、IBM 5578 日本語ワークステーション、IBM 3472-J/3477-J 日本語ワークステーション、IBM RISC システム/6000 ファミリー、BS/150、およびFIS90と接続して使用できる高印字品質の静かな24ドット漢字インパクト・プリンターです。

主な特徴は次のとおりです。

印字速度 ¹	漢 字 (6.7cpi) 英数カナ文字 (10cpi)	通常速 75 CPS 113 CPS	高 速 150 CPS 225 CPS
字体	漢 字 明朝体 英数カナ文字 明朝体/DPゴシック/エリート/クーリエ		
文字セット(内蔵)	漢字 JIS 第1水準 漢字 JIS 第2水準 IBM 選定文字		
紙送り方式 ²	連続用紙送り機構 単票半自動紙送り		
複写能力 ³	オリジナル+4 (用紙の連量により異なります。)		
用紙幅 ³	単票手差し : 100 ~ 420 mm (幅 3.9 ~ 16.5インチ) 単票 ASF : 100 ~ 364 mm (A3/B4/A4/B5 縦横) 連続用紙 : 76.2 ~ 406.4 mm (3 ~ 16インチ)		
使用システム ⁴	IBM パーソナルシステム/55モデル5530/5535/5540/5545/5550/5560/5570/5580、IBM 5295-002、IBM 5578、IBM 3472-J、IBM 3477-J、IBM RISC/6000、BS/150、FIS90に接続可		

- 注) 1. 印字速度は字体により多少異なります。
2. オプションとして自動給紙機構 (ID# 79F4401) および連続用紙送り機構 (ID# 79F4402) が用意されています。
自動給紙機構は単票の連続印字を可能にします。
連続用紙送り機構は内蔵トラクターと組み合わせて使用することにより、紙送り精度を向上させることができ、かつノリ付け複葉紙への印字が可能になります。(プッシュ/プル・フィード)
また、専用台 (ID# 3691428) により用紙をプリンター下部からストレートに供給し、両側紙ホチキス紙への印字が可能となります。(ボトム・フィード)
3. 用紙については「付録A. 用紙の仕様」を参照してください。

4. プリンター・ケーブルは別売りです。

プリンター・ケーブルには、使用するシステムにより以下のものがあります。

- 5530-S/T、5535-S、5541-T、5545、5551-S/T/V、5561-W、5571、5580-Y
システム装置、3472-J/3477-J 日本語ワークステーション、IBM RISC
システム/6000 ファミリー、BS/150、FIS90に接続する場合

ID# 81X7875 (2.4m)、09F5544 (5.0m)

- その他のシステムに接続する場合

ID# 6454977 (2.4m)、4773366 (5.0m)

以降、本書では IBM パーソナル・システム/55 モデル 5530/5535/5540/5545/5550/
5560/5570/5580 を単にパーソナル・システム/55と呼び、パーソナル・システム/55
のシステム・ユニットを単にシステム・ユニットと呼びます。

1.1 IBM 5575 印刷装置の仕様

ここでは、プリンターの稼働環境条件および物理的、電氣的仕様、印字仕様について示します。

稼働環境条件

	動作時	保存時
温度	5°C ~ 40.6°C	-10°C ~ +60°C
湿度	8% ~ 80%	5% ~ 80%
最高湿球温度	26.7°C	29.4°C
騒音	約 57 dB (A)	

物理的仕様

寸法	592 mm (幅) × 348 mm (奥行) × 158.5 mm (高さ)
重量	約 14 kg

電氣的仕様

入力電源	90 ~ 127V
周波数	47 ~ 63Hz
消費電力	50 VA (待機時)、130 VA (印字テスト時)
熱量	60 Kcal/時 (印字テスト時)

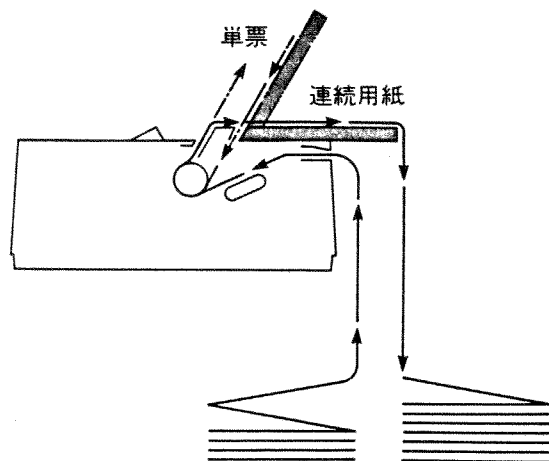
印字仕様

印字方法	ワイヤー・ドット・マトリックス									
印字ヘッド	24 ワイヤー、ピン径 0.20 mm									
印字方向	両方向印字 (片方向印字可)									
印字速度	<table><thead><tr><th></th><th>通常速</th><th>高速</th></tr></thead><tbody><tr><td>漢字 (6.7 cpi)</td><td>75 CPS</td><td>150 CPS</td></tr><tr><td>英数カナ文字 (10 cpi)</td><td>113 CPS</td><td>225 CPS</td></tr></tbody></table>		通常速	高速	漢字 (6.7 cpi)	75 CPS	150 CPS	英数カナ文字 (10 cpi)	113 CPS	225 CPS
	通常速	高速								
漢字 (6.7 cpi)	75 CPS	150 CPS								
英数カナ文字 (10 cpi)	113 CPS	225 CPS								
文字ピッチ	漢字 5、6、6.7、7.5 cpi 英数カナ文字 10、12、13.4、15 cpi									
最大文字幅	203 mm / 335.3 mm / 345.4 mm (8 インチ / 13.2 インチ / 13.6 インチ) : 選択可									

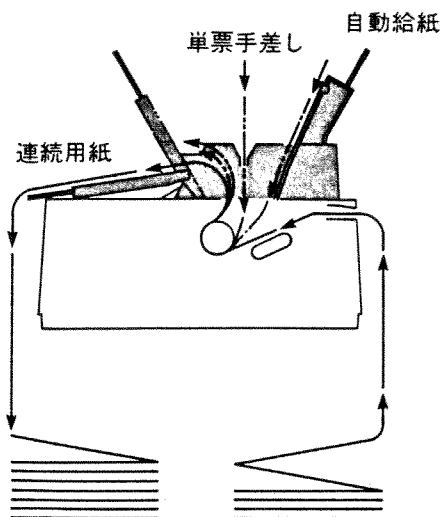
用紙の流れ

単票、および連続用紙は下の図の矢印の方向に送られます。下の図を参考にして設置場所を決めてください。

●標準（オプションなし）



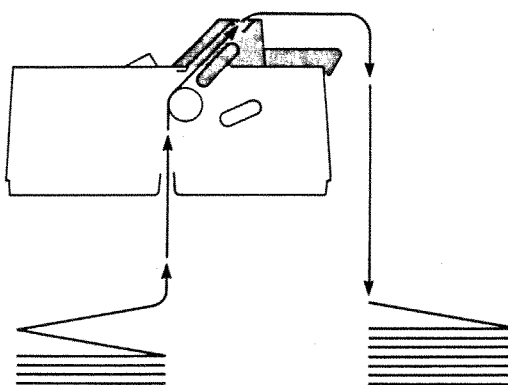
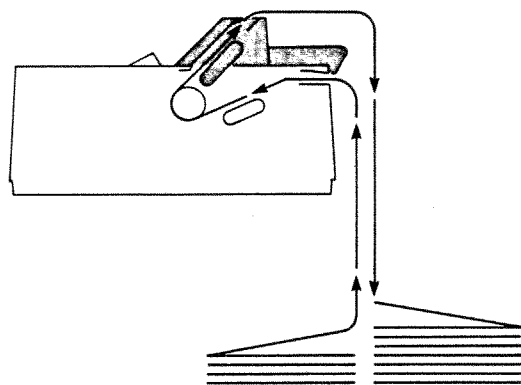
●自動給紙機構（オプション）付き



●連続用紙送り機構（オプション）付き

—プッシュ/プル・フィード

—ボトム・フィード



プッシュ：内蔵トラクター
プル：オプション

注) 天板にスリット孔のある専用台 (ID# 3691428) が必要です。

1.2 消耗品

インク・リボン・カートリッジの規格

インク・リボン・カートリッジの中には、インク・リボンが収納されています。長時間使用すると印字品質が次第に低下しますので、印字品質の低下が明らかに認められるときはインク・リボン・カートリッジを交換するか、収納されたインク・リボンを交換してください。

インク・リボンの寿命は、目安として英数カナ文字でおよそ200万文字です。インク・リボン・カートリッジをセットまたは交換するときは、「3.11 インク・リボン・カートリッジの交換」(3-84 ページ)を参照してください。

これら消耗品は、5577-G02と共通の IBM 製品をご使用ください。

- インク・リボン・カートリッジ : ID# 38F5765
- インク・リボン : ID# 38F5676

